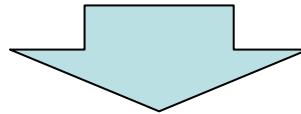


## 拠点の使命

(5月30日(金) 開所式における大臣ビデオメッセージより)

IT活用による経営診断や経営力向上、農商工等の異分野連携による新事業展開など中小企業がこれから伸びていくために様々な課題を分析して、回答を出していく拠点。

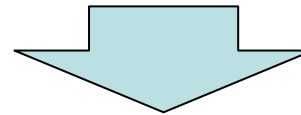
地域に散在しているいろいろな経営資源、人材、研究機関、大学、取引先等、有りとあらゆるものをコーディネーターの力で繋げて、ワンストップで回答を導き出す。



## 拠点の評価

CS調査を行い、(1)地域への浸透度、(2)ユーザー本位のワンストップサービスの実現度、(3)「つながり力」の発揮度、(4)経営力向上の成果等を評価・ランキング。

これらが具現化されたコーディネータのベストプラクティス(先進的支援事例)を選定。



## 評価の効果

拠点間の競争を促進し、ベストプラクティスのヨコ展開を図りながら、拠点を機能強化。

拠点というこの新しい試みを真に「血肉化」させ、「進化」させていく。

また、評価を通じて、拠点の広報効果を高め、地域における拠点の定着を図る。

# 今後の進め方

## 9月～10月 集中点検月間

### <ユーザー満足度調査(CS)>

#### アンケート調査

対象) 開所(5月末)～9月の利用者

項目) 対応の熱意や迅速性、経営課題の気付き、つなぎの的確さ、支援の成果等。

#### 覆面調査

対象) 未利用者等から「覆面調査員」を公募・任命 1県当たり3名程度  
経営者や家族、創業希望者等。若年層や女性など多様性を確保。

項目) 窓口の雰囲気や地元の評判、圏域外の企業への対応状況等。

## 11月下旬 中間評価公表・顕彰

### 拠点の満足度ランキング発表

- CS調査に基づき、地方ブロック別に上位3割の拠点ランキング公表。(地方局で顕彰)
- 外部有識者を交えた委員会で、優秀拠点を全国で10拠点選定。(中企庁で顕彰)

### ベストプラクティス顕彰

- コーディネーター間で気付きとなるベストプラクティスを選定。(上位5事例を中企庁で顕彰)
- 先進的な支援ノウハウの手引き集やベストプラクティス集によるヨコ展開へ

## (参考)1月以降 年次評価

### 目標達成度評価

- 案件発掘度、パートナー連携度や政策活用度等を総合評価。各拠点の事業継続の適否を審査。